



認定基準 (2) 実務経験※ / 申請技能に関する 職歴や資格取得・表彰・ 認定等の概要	職種コード<1>関係【コード: 008 名称: 機械加工】 職種 ★認定対象職種に関連する所定の実務経験を記入してください。(入職時から15年以上) ★卓越した技能者(現代の名工)、全技連マイスター及びこれらに該当する熟達した技能者のうち認定対象職種に該当するものについては、実務経験要件を免除します。ただし、実技指導のコーディネートの際の参考としますので、これまでの実務経験のうち、アピールポイントとなる実務経験を5年程度記入してください。(入職時点からのもので結構です。)		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容
	○○株式会社 ○○工場 職長 中央製作所株式会社 ○○部 製造課長	平成15年～令和元年 令和2年～現在	普通旋盤を使用した自動車関連部品の製造業務を担当、部品製造の他、品質管理、作業改善を行った。 従事していた業務・作業の具体的な内容を、会社、部署を問わず、一つの職種についてまとめて書いてください。 具体的に 例: 「○○量店」 従事していた業務: 「量製作」 等はNG
	延べ実務経験年数 ( 22 ) 年		
職種コード<2>関係【コード: 020 名称: 仕上げ】 職種 ★ 同上			
企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容	
○○株式会社 ○○工場 職長 中央製作所株式会社 ○○部 製造課長	平成20年～令和元年 令和2年～現在	工作機械により製造された機械部品の仕上げ、組立て及び品質検査に関する業務を担当。また、計画的なOJTによりベテラン技能者が持つ熟練技能を若手社員に継承する取組みを行った。	
延べ実務経験年数 ( 17 ) 年			
職種コード<3>関係【コード: 名称: 】 職種 ★ 同上			
企業名、所属部署(役職)等	在職期間	従事していた業務・作業の具体的な内容	
延べ実務経験年数 ( ) 年			

得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(認定対象職種ごとに簡潔に記入)  
 「指導する職種」「対象となる機械/方法/目標到達度」「アピールポイント」等

**【機械加工】**  
 普通旋盤作業について、○○○○○○○○の指導が行える。  
 また、入職者向けの訓練経験が豊富であるので、工業高校から中小企業まで幅広く指導が可能。  
**【仕上げ】**  
 機械部品の仕上げ及び組立てについて、○○○○○○○○○○○○の指導が行える。  
 また、仕上げから組立てに至る工程の改善を行った経験があるので、作業改善も視野に入れた指導に対応できる。

認定基準 (3) 実技指導経験

・単に実技指導が行えるなどとするのではなく、認定対象職種に対して、具体的にどのような作業や工程について教えられるのか、分かるように記入してください。  
 ・●級技能検定●●職種取得(合格)のための指導のような記載は避けてください。(「技能検定●●職種の課題を活用した指導～」、「技能検定●●の等級に合わせた指導～」などは可)  
 ・表彰歴や業界団体の役員を行っているなど、実技指導に直接関係の無い記載はしないでください。

**指導経験**  
 (「指導経験履歴記録書(認定申請書別紙1-1)」により算出された年数を記載〔1年に満たないものは切り捨て〕)  
 ★職業訓練指導員免許保持者(原則として認定対象職種に対応する職業訓練科とする:参考資料参照)は、指導経験を免除します。  
 ★卓越した技能者(現代の名工)、全技連マスター及びこれらに該当する熟達した技能者のうち認定対象職種に該当するものについては、指導経験を免除します。ただし、実技指導に際してのコーディネートの参考としますので、これまでの指導経験のうち、アピールポイントとなる指導経験を3年程度記入してください。(入職時点からのもので結構です。)

認定対象職種	延べ指導経験年数
職種コード<1>関係【コード: 008 名称: 機械加工】職種	5 年
職種コード<2>関係【コード: 020 名称: 仕上げ】職種	4 年
職種コード<3>関係【コード: 名称: 】職種	年

認定基準以外の技能

・その他の技能に関する国家検定 免許の交付を受けた都道府県名を記載してください。  
 (職業訓練指導員免許を保持している方は、この記載を省略するとともに、免許の写しを添付してください。)  
**職業訓練指導員免許(機械科)(○○都道府県)(H25)、ガス溶接技能講習(H27)、ガス溶接作業主任者(H28)、移動式クレーン運転士(H29)**

認定対象職種に対し、「DX技術を用いた改善指導」又は「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方、役割区分・保持資格に応じた、申告書を提出してください。

職種コード<1>関係【コード: 008 名称: 機械加工】職種

役割区分	提出書類等
認定対象職種に対し、「DX技術を用いた改善指導」の役割の付加を希望される方	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書 <input type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書
認定対象職種に対し、「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方	<input checked="" type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書
特級技能士、卓越した技能者(現代の名工)、全技連マスター及びこれらに該当する熟達した技能者の方で、認定対象職種に対し、「DX技術を用いた改善指導」の役割の付加を希望される方	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書
特級技能士、卓越した技能者(現代の名工)、全技連マスター及びこれらに該当する熟達した技能者の方は、希望があれば「DX技術を用いない改善指導」役割について、提出書類免除で付加することができますが、希望を確認させてください。	<input type="checkbox"/> 「DX技術を用いない改善指導」の役割付加を希望する <input type="checkbox"/> 「DX技術を用いない改善指導」の役割付加を希望しない
職種コード<2>関係【コード: 名称: 】職種	
役割区分	提出書類等
認定対象職種に対し、「DX技術を用いた改善指導」の役割の付加を希望される方	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書 <input type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書
認定対象職種に対し、「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方	<input type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書
特級技能士、卓越した技能者(現代の名工)、全技連マスター及びこれらに該当する熟達した技能者の方で、認定対象職種に対し、「DX技術を用いた改善指導」の役割の付加を希望される方	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書
特級技能士、卓越した技能者(現代の名工)、全技連マスター及びこれらに該当する熟達した技能者の方は、希望があれば「DX技術を用いない改善指導」役割について、提出書類免除で付加することができますが、希望を確認させてください。	<input type="checkbox"/> 「DX技術を用いない改善指導」の役割付加を希望する <input type="checkbox"/> 「DX技術を用いない改善指導」の役割付加を希望しない

認定対象職種に対する、「DX技術を用いた改善指導」又は「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加の希望



【記入に当たっての留意事項】

- 1 記入にあたっては、「ものづくりマイスター認定申請要領」を参照してください
- 2 『申請種別』については、以下のとおりです。  
 新規：他の業種・職種も含めて、初めて申請される方  
 追加申請：過去に別の職種で認定を受けた方で、新たな職種の追加を希望される方  
 また、既に認定を受けた対象職種について、「DX技術を用いた改善指導」又は「DX技術を用いない改善指導」の役割の付加を希望される方（役割区分・保持資格により提出書類が異なりますので、地域技能振興コーナーにお問い合わせください。）  
 変更：前回の申請事項（氏名、現住所、勤務先、認定基準以外の技能（認定された職種に関係があるもの、活動条件）に変更がある方  
 また、既に認定を受けたものづくりマイスターで、認定対象職種に該当する可能性のある卓越した技能者（現代の名工）、全技連マイスター及びこれらに相当する熟達した技能者に対する表彰又は認定を受けた方  
 ※追加申請・変更の場合は保有する認定番号を記載してください。
- 3 必須項目  
 太枠内は申請種別に限らず記入してください。その他の項目は以下のとおりです。  
 新規：「性別」・「生年月日」・「現住所（〒、電話、携帯電話、E-mail）」・「勤務先（〒、所在地、電話）」・「申請する職種コード」・「認定基準(1)～(3)」・「認定基準以外の技能」・「認定対象職種に対するDX技術を用いた改善指導又はDX技術を用いない改善指導の役割の付加」・「活動条件」・「推薦欄」  
 追加申請：「申請する職種コード」・「認定基準(1)～(3)」  
 変更：変更する項目のみに新しい内容を記入してください。
- 4 技能に係る主な取得資格等欄に記載した資格・免許等の写しを添付してください。
- 5 「推薦欄」について、企業等に所属している方は所属企業等の代表者/所属長（二親等以内は除く）の推薦が必要です。  
 自営業の方、勤務先の代表者又は所属長が2親等以内の場合は、所属の組合長など第三者の推薦が必要です。
- 6 本申請書に関する個人情報は、当該事業に係わるもの他には使用いたしません。
- 7 データ登録番号欄には、記入しないでください。

【コーナー使用欄】

受理日	令和	年	月	日	確認者	
認定基準確認欄 (添付書類)	<input type="checkbox"/> 技能士		<input type="checkbox"/> 高度熟練技能者		<input type="checkbox"/> 卓越した技能者(現代の名工)	
	<input type="checkbox"/> 全技連マイスター		<input type="checkbox"/> 都道府県の卓越技能者		<input type="checkbox"/> 都道府県マイスター	
	<input type="checkbox"/> 技能競技大会成績優秀者				<input type="checkbox"/> 同等の能力	
	<input type="checkbox"/> 指導経験歴記録書(認定申請書別紙1-1)					
	<input type="checkbox"/> 前項を受けて、地域技能振興コーナー長が実技指導が可能であると判断					
	<input type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書(認定申請書別紙2)					
	<input type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書(認定申請書別紙3)					
指導技法等講習歴	<input type="checkbox"/> 要受講		<input type="checkbox"/> 免除(添付書類)		<input type="checkbox"/> 修了 ( 令和 年 月 日 )	
(備考)						

データ登録番号【 】

①生年月日と年齢が合っているか確認してください。  
②認定委員会開催日時点での年齢に必要に応じてご修正ください。

コーナー整理番号

### ものづくりマイスター(IT職種)認定申請書

申請日: 令和 年 月 日

中央技能振興センター長 殿

申請日時点で認定要件となる実務経験年数を満たす必要があります。

私は下記のとおり、ものづくりマイスター(IT系)の認定申請をいたします。また、非公開項目(※印)としたものは、ものづくりマイスター制度の運用のため、公表されることを承諾いたします。

\*選択項目の場合は、□に✓印を入れてください。

申請種別	<input type="checkbox"/> 新規申請	<input type="checkbox"/> 追加申請	<input type="checkbox"/> 変更申請
認定番号*			

\*追加申請又は変更申請される場合、認定番号を記入してください。

ふりがな	姓	あいだ		名	めぐみ		性別	<input type="checkbox"/> 男	<input checked="" type="checkbox"/> 女			
氏名	会田		恵									
生年月日※	西暦	1977	年	5	月	1	日	[ 48 歳 ]				
現住所 ※	〒	*****							住所は都道府県名から記入してください			
	東京都新宿区西新宿1-2-3-405											
	電話	03-*****		FAX	03-*****		携帯電話	090-*****				
E-mail		t-monodukuri@****.co.jp										
勤務先 (在職者の場合記入)	名称	〇〇クリエイト株式会社							<input type="checkbox"/> 自営 (自営の場合□にチェック)			
	※ 所在地(都道府縣市町村は公表)											
	〒	*****										
東京豊島区池袋6-7-8												
※電話		03-*****										
申請する職種コード・名称(コード表から選択)	<1>コード:	201	<2>コード:	202	<3>コード:			<4>コード:				
	名称:	ウェブデザイン		名称:	ITネットワークシステム管理		名称:					
	職種コードは3桁で記入してください。											
認定基準(1)技能に係る主な資格取得等/証明書	技能検定の1級技能士											
	<input checked="" type="checkbox"/>	ウェブデザイン		職種	(ウェブデザイン)		作業	(H25)		年度取得		
	その他の資格(現行制度の名称で記入してください。)											
	<input checked="" type="checkbox"/>	情報処理技術者試験情報セキュリティスペシャリスト試験							(H30)			年度取得
	<input type="checkbox"/>										( )	年度取得
	<input type="checkbox"/>										( )	年度取得
<input type="checkbox"/>										( )	年度取得	
技能五輪全国大会の成績優秀者(銅賞以上)												
技能五輪全国大会		第	( )	回大会	( )	職種	( )	賞				
技能五輪国際大会の成績優秀者(敢闘賞以上)												
技能五輪国際大会		第	( )	回大会	( )	職種	( )	賞				

暦年ではなく、年度で記入してください。

認定基準 (2) 実務経験※ 申請技能に関する職歴の概要 認定要件となる資格取得・表彰・認定等の時点から述べ3年以上	職種コード<1>関係【コード: 201 名称: <b>ウェブデザイン</b> 】職種 ★ものづくりマイスター(IT系)の認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの実務経験を記入してください。		
	企業名、所属部署(役職)等 ○○○クリエイト株式会社 ウェブクリエイター チームリーダー	在職期間 平成25年～平成29年  延べ実務経験年数 ( 4 ) 年	従事していた業務・作業の具体的な内容 HTMLを使用したホームページの作成及びPHPやデータベースを使用したWebシステムの構築を行った。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     従事していた業務・作業の具体的な内容を、会社、部署を問わず、一つの職種についてまとめて書いてください。                 </div>
	職種コード<2>関係【コード: 202 名称: <b>ITネットワークシステム管理</b> 】職種 ★同上		
	企業名、所属部署(役職)等 ○○クリエイト株式会社 ネットワークエンジニア プロジェクトリーダー	在職期間 平成30年～現在  延べ実務経験年数 ( 5 ) 年	従事していた業務・作業の具体的な内容 顧客の情報システムに対する要求を分析し、アプリケーション、ネットワーク、データベースの各技術要素を組み合わせて情報システムを実現する。
	職種コード<3>関係【コード: 名称: 】職種 ★同上		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間  延べ実務経験年数 ( ) 年	従事していた業務・作業の具体的な内容
	職種コード<4>関係【コード: 名称: 】職種 ★同上		
	企業名、所属部署(役職)等	在職期間  延べ実務経験年数 ( ) 年	従事していた業務・作業の具体的な内容

得意とする指導内容 以下の順序で記入ください。(簡潔に記入)  
 「指導する職種」「対象となる作業等」「指導内容/方法/目標到達度」「アピールポイント」等

**【ウェブデザイン】**  
 HTMLを使用した基本的なホームページのコーディング及び関連するソフトウェアの基本操作について指導することができる。  
 また、販売促進の知識が豊富にあるので、売上向上を視野に入れたウェブコンテンツ制作の指導ができる。

**【ITネットワークシステム管理】**  
 ネットワーク(インターネット)の仕組みや関連機器の役割、これからのネットワーク技術やネットワークに潜む危険性などについて指導することができる。  
 また、デジタル化による業務改善の知識があるので、IT関連技術の指導に加え、改善の視点に立った指導が得意である。

単に実技指導が行えるなどとするのではなく、認定を受ける職種別に、具体的にどのような作業や工程について教えられるのかわかるよう記入してください。  
 また、派遣先とのマッチングの参考にするため、例えば実技指導に加えて、業務改善指導も行えるなど、アピールポイントも記入してください。

認定基準 (3) 実技指導経験

**指導経験歴**  
 (「指導経験歴記録書(認定申請書別紙1-2)」により算出された年数を記載〔1年に満たないものは切り捨て〕)  
 ★ものづくりマイスター(IT職種)の認定要件となる資格取得・入賞・表彰・認定等の時点からの指導経験年数を記入してください。  
 ★職業訓練指導員免許保持者(原則として認定対象職種に対応する職業訓練科とする:参考資料参照)については、指導経験を免除します。  
 ★ITコーディネータ資格により認定申請する場合は、職業訓練指導員免許保持者であっても指導経験免除の対象外とします。

認定対象職種		延べ指導経験年数
職種コード<1>関係【コード: 201 名称: <b>ウェブデザイン</b> 】	職種	3 年
職種コード<2>関係【コード: 202 名称: <b>ITネットワークシステム管理</b> 】	職種	3 年
職種コード<3>関係【コード: 名称:	職種	年
職種コード<4>関係【コード: 名称:	職種	年

認定基準以外の技能

・その他の技能に関する国家検定、公的資格の名称及び分野(資格記号等)   
 (職業訓練指導員免許を保持している方は、この記入欄に記載するとともに、免許の写しを添付してください。)

・職業訓練指導員免許(〇〇〇県)(情報処理科)(R1)  
 ・コンピュータサービス技能評価試験(1級)(H30)

認定対象職種に対する、「DX技術を用いた改善指導」の役割の付加の希望

※ 希望がある場合、職種コード、名称を記入し、「DX 技術・知識等に関する申告書」(認定申請書別紙2)及び「改善活動等実績報告書」(認定申請書別紙3)を提出 希望する職種にチェックを記入

職種コード<1>関係【コード: 201 名称: <b>ウェブデザイン</b> 】	職種	<input checked="" type="checkbox"/>
職種コード<1>関係【コード: 名称:	職種	<input type="checkbox"/>
職種コード<1>関係【コード: 名称:	職種	<input type="checkbox"/>
職種コード<1>関係【コード: 名称:	職種	<input type="checkbox"/>

活動条件

登録地 都道府県名: 〇〇〇県

活動地域  登録都道府県地域  県外  特定地域 ( )

活動可能曜日  平日  土曜日  日曜日  祝日

活動可能時間帯  昼間  夜間

その他(必ずご記載ください。)  
 遠距離活動可  遠距離活動不可

要望事項 ※

宿泊を伴う遠距離活動が可能かどうか、チェックを入れてください。

【推薦欄】

上記の者をものづくりマイスター(IT系)として推薦します。

企業名: ○○○クリエイト株式会社

推薦者名: 企画部長 ○○ ○○  
(代表者/所属長名)

〔記入に当たっての留意事項〕

- 記入にあたっては、「ものづくりマイスター認定申請要領」を参照してください
- 『申請種別』については、以下のとおりです。  
 新規: 初めてのものづくりマイスター(IT職種)の認定申請をされる方  
 追加申請: 過去に別の職種で認定を受けた方で、新たな職種の追加を希望される方  
 変更: 前回の申請事項(氏名、現住所、勤務先、認定基準以外の技能(認定された職種に関係があるもの、活動条件)に変更がある方  
 ※追加申請・変更の場合は保有する認定番号を記載してください。
- 必須項目  
 太枠内は申請種別に限らず記入してください。その他の項目は以下のとおりです。  
 新規: 「性別」・「生年月日」・「現住所(〒、電話、携帯電話、E-mail)」・「勤務先(〒、所在地、電話)」・「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」・「認定基準以外の技能」・「活動条件」・「推薦欄」  
 追加申請: 「申請する職種コード」・「認定基準(1)~(3)」  
 変更: 変更する項目のみに新しい内容を記入してください。
- 技能に係る主な取得資格等欄に記載した資格・免許等の写しを添付してください。
- 「推薦欄」について、企業等に所属している方は所属企業等の代表者/所属長(二親等以内は除く)の推薦が必要です。  
 自営業の方、勤務先の代表者又は所属長が2親等以内の場合は、所属の組合長など第三者の推薦が必要です。
- 本申請書に関する個人情報は、当該事業に係わるもの他には使用いたしません。
- 各ページ右上のデータ登録番号欄には、記入しないでください。

【コーナー使用欄】

受理日	令和 年 月 日	確認者	○○ ○○
認定基準確認欄 (添付書類)	<input checked="" type="checkbox"/> 技能士 <input checked="" type="checkbox"/> 情報処理技術者試験 <input type="checkbox"/> 技能五輪全国大会又は技能五輪国際大会成績優秀者 <input type="checkbox"/> その他の資格		
	<input checked="" type="checkbox"/> 指導経験歴記録書(認定申請書別紙1-2) <input type="checkbox"/> 業務経歴書(「3Dデジタルゲームアート」「グラフィックデザイン」認定申請者のみ) <input type="checkbox"/> ポートフォリオ(「3Dデジタルゲームアート」「グラフィックデザイン」認定申請者のみ) <input checked="" type="checkbox"/> DX技術・知識等に関する申告書(認定申請書別紙2)      (「DX技術を用いた改善指導」の <input checked="" type="checkbox"/> 改善活動等実績申告書(認定申請書別紙3)                      役割付加希望者のみ)		
指導技法等講習受講歴	<input checked="" type="checkbox"/> 要受講 <input type="checkbox"/> 免除(添付書類) <input type="checkbox"/> 修了 <span style="float: right;">( 令和 年 月 日 )</span>		
(備考)			



指導経験歴記録書

「ものづくりマイスター（IT職種）」申請用

氏名： \_\_\_\_\_

★ものづくりマイスター（IT職種）については、認定対象職種に関連する資格取得・入賞等の時点からの指導経験を記入してください。（3年以上）  
 ★職業訓練指導員免許保持者（原則として認定対象職種に対応する職業訓練科とする：参考資料参照）は、指導経験を免除します。

※ものづくりマイスターシステムに登録する指導経験（アピールポイントとして分かりやすいもの）を3件程度指定してください。（該当するものに☑を付けてください。コーディネートの参考となりますので必ず選択してください。）

【職種コード：          名称：                                  】職種

1 訓練の講師等に従事していた期間

※公表	指導内容	期間（西暦で記入してください）	対象者
<input checked="" type="checkbox"/>	自社研修所機械加工科専任講師として実技指導	2015年4月 ～ 2018年9月 (3年 6ヵ月)	新規入職者、中堅社員
<input checked="" type="checkbox"/>	グループ企業従業員への指導 ●技能検定委員、補佐員、競技委員としての履歴は「指導」には該当しないので、記入はしないでください。	～ 2021年3月 6ヵ月	グループ ①講師等の委嘱期間や任命期間が設けられている場合、その期間全体をカウントしてください。 ②講師を専任で行っている場合（研修所指導員等）は、従事期間を通常でカウントしてください。
<input checked="" type="checkbox"/>	自治体が主催するものづくり大会実技指導	～ 2021年8月 (1年 1ヵ月)	地域の
	計	年 ヵ月	

【職種コード：          名称：                                  】職種

1 訓練の講師等に従事していた期間

※公表	指導内容	期間（西暦で記入してください）	対象者
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
	計	年 ヵ月	

●同一期間内における指導経験歴は、重複記入しないで1期間にまとめて記入してください。（同一期間の指導については内容が異なっても累計しないでください。）（ものづくりマイスター（IT職種）の場合）

例：  
 2005年4月～2010年3月 ITネットワークの構造分析に関する指導 5年  
 2006年4月～2008年3月 サイバーセキュリティ対策に関する脅威の分析と対策システムの開発及び実装に関する指導 2年

【職種コード：          名称：                                  】職種

1 訓練の講師等に従事していた期間

※公表	指導内容	期間（西暦で記入してください）	対象者
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
	計	年 ヵ月	

【職種コード：          名称：                                  】職種

1 訓練の講師等に従事していた期間

※公表	指導内容	期間（西暦で記入してください）	対象者
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
<input type="checkbox"/>		年 月 ～ 年 月 ( 年 ヵ月)	
	計	年 ヵ月	

氏名： \_\_\_\_\_

## DX技術・知識等に関する申告書

【職種コード： \_\_\_\_\_ 名称： \_\_\_\_\_ 】職種

1 以下の項目に示す内容について、該当するものがあれば記入をお願いします。

「(2)DX関連の技術・知識」の「①DX技術利活用の実績」、「②生産管理におけるデータ収集の実績」は、それぞれ1つ以上該当すること。

区分	チェック項目	チェック
(1)DX・IT関連の資格、講師経験等	認定対象職種についてのDX関連資格 (資格名称・等級を記入してください。)	<input type="checkbox"/>
	DXを利活用した生産性・品質向上に係る公的機関が実施する訓練、認定職業訓練など、公共職業訓練機関と同等の訓練の講師を勤めた経験を有すること。	<input type="checkbox"/>
(2)DX関連の技術・知識	表計算ソフトなどを活用してデータを分析したことがある。	<input type="checkbox"/>
	①DX技術利活用の実績	
	生産設備のIoTなどのセンシング技術を活用したことがある。	<input type="checkbox"/>
	AIを活用したことがある。	<input type="checkbox"/>
	クラウドシステムなどの外部のサーバー等のデータを活用して、情報を分析したことがある。	<input type="checkbox"/>
	独自の生産管理システムを導入したことがある。	<input type="checkbox"/>
②生産管理におけるデータ収集の実績	ロボット、センサー、カメラ等で収集したデータを分析したことがある。	<input type="checkbox"/>
	生産データ収集のためにNC機等にロボット、センサー、カメラなどを設置したことがある。	<input type="checkbox"/>
	技能の見える化や熟練技能の継承のためにロボット、センサー、カメラなどを設置しデータの収集やマニュアルの作成などを行ったことがある。	<input type="checkbox"/>
	新たにバーコードを導入したり、バーコードの改善を行ったりして生産管理データを収集したことがある。	<input type="checkbox"/>
	データ収集のためのICタグの設置をしたことがある。	<input type="checkbox"/>

## 2 その他の特記すべき事項

DX技術やNC機の導入などの実績など、上記項目にない特記すべき事項を記入

特記すべき項目	概要

(注)なるべく具体的に、平易な表現での記入をお願いします。



## ものづくりマイスター(IT職種) (グラフィックデザイン職種)

## 業務経歴書(作成例)

氏名	技能 花子	都道府県	大阪府
勤務先	Flower デザイン株式会社	職名	第一デザイン部部长兼チーフデザイナー
勤務年数	(20××年×月～現在)在職〇〇年	職務内容	経営及びデザインに関わる全般の統括、制作
資本金	800万円	従業員数	6名
年商	2億	会社設立年	2010年3月
事業内容	各種印刷物に関わるデザインの企画立案、各種イベント等に関わるアプリケーションの作成、イベント等に関わるランドデザイン、ブランディング等のコンサルタント等、 その他各種デザインに関わるソリューションの提供		

■主となる勤務先企業情報(複数の企業での勤務経歴がある場合は主たるものや現在の在職先を記入)

●業務経歴において複数の企業、個人での活動がある場合は会社毎などでまとめて記載すること。また、社内外での教育訓練等の業務に従事した場合も記入する事。

期間	制作物	担当業務	プロジェクトメンバー/ ポジション	作品・プロジェクト (受注金額)
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	A社向け新商品パッケージのデザイン	企画、立案及びメインビジュアルの作成	4名 チーフデザイナー	(XXX万円)
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	某都道府県イベント向け告知アプリケーションの作成	企画立案及びイラスト他ビジュアルデザインのディレクション及びデザイン	3名 チーフデザイナー及び ディレクション	(XXXX万円)
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	B社の企業パンフレットのデザイン	B社向け、BtoB用企業パンフレット及びリクルート用パンフレットチラシ、ポスター等のデザイン	4名 チーフデザイナー	(XXXX万円)
20xx年xx月 ～ 現在	〇〇大学芸術学部メディアデザイン学科コミュニケーションデザインコース非常勤講師	デザイン演習において課題にあわせたデザインの立案やデザイン展開などにおいてCGなどを用いて表現する演習を担当。	対象人数 60名	
20xx年xx月 ～ 20xx年xx月	B社の企業ウェブサイトのデザイン	B社向け、BtoB用企業サイト及びリクルート用サイトのデザイン	8名(業務委託先2名含む) ビジュアル担当デザイナー及びアートディレクター	(XXXX万円)
20xx年xx月 ～ 現在	〇〇専門学校ビジュアルデザインコース非常勤講師	デザイン制作演習において、デザイン理論及びデザイン制作用CGツールの使用法などについて教授。	対象人数 30名	

20xx年xx月 ～ 現在	旅行代理店X社向け キャンペーンデザイン	良好代理店X社に向けた、各種キャンペーン用、 アプリケーション、ポスター、パンフレット、リーフレ ット、ウェブサイトのデザイン	12名(業務委託先5名 含む) ディレクター兼デザイナ ー	(XXXX万円)
---------------------	-------------------------	---	--	----------

●ソフトウェア等(指導等が可能なもの)

Adobe Photoshop、Illustrator、Indesign 等

●取得資格

DTP エキスパート (JAGAT 2005××年×月 更新し、現 DTP エキスパート・マイスター)

■特記事項 (教育・職業能力開発支援等に関わる実績・受賞歴等)

〇〇専門学校ビジュアルデザインコース デザイン制作演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)

〇〇大学芸術学部メディアデザイン学科コミュニケーションデザインコースデザイン演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)

〇〇芸術祭 イラストレーション部門 金賞受賞(国際コンペティション 20××年×月)

他

以上

# ものづくりマイスター(IT職種)(3D デジタルゲームアート職種)

## 業務経歴書(作成例)

氏名	技能 太郎	都道府県	東京都
勤務先	株式会社 UVWXYZ	職名	CC 事業部プロデューサー(部長職級)
勤務年数	(20××年×月～現在)在職〇〇年	職務内容	3DCG 等に関わるクリエイションのプロデュース
資本金	3000 万円	従業員数	42 名
年商	12 億	会社設立年	1998 年 10 月
事業内容	CG、ゲームに関わる 3DCG、リアルタイム及びオフライン CG 企画作成、 その他 3DCG ソリューション企画開発		

■主となる勤務先企業情報(複数の企業での勤務経歴がある場合は主たるものや現在の在職先を記入)

●業務経歴において複数の企業、個人での活動がある場合は会社毎などでまとめて記載すること。また、社内外での教育訓練等の業務に従事した場合も記入する事。

期 間	制作物	担当業務	プロジェクトメンバー/ ポジション	作品・プロジェクト (受注金額)
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	映画「〇〇〇〇」内の CG エフェクト素材及 び合成 CG ムービー 作成	CG エフェクト作成、合成用素材作成、CG ムービ ー編集・更新業務	18 名 3DCG デザイナー	(XXXX 万円)
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	ゲーム「△△△△」 ( <a href="http://www. × × ×. jp">http://www. × × ×. jp</a> )	コンテンツ内オープニング、挿入、エンディング ムービーの企画、作成、編集、アドバタイジング用 のムービーの提案及び作成(各コンテンツ用)ム ービーのキャラクター及びシーン構成、アニメーシ ョンのディレクション	12 名 3DCG ディレクター	(XXXX 万円)
20xx 年 xx 月 ～ 現在	〇〇大学情報処理学 部メディアサイエンス 学科 CG コース非常 勤講師	〇〇大学情報処理学部メディアサイエンス科 CG コース 3DCG 制作演習非常勤講師として CG に 関わるプログラミングなどを教授	対象 3 回生 18 名	
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	〇〇テーマパークア トラクション用 3DCG ム ービー等の作成 ( <a href="http://www. × × ×. jp">http://www. × × ×. jp</a> )	アトラクションコンテンツ内オープニング、挿入、エン ディング、各イベントムービーの企画、作成、編 集、企画提案および作成(各コンテンツ用)ムービ ーのキャラクター及びシーン構成、アニメーション のディレクション企画、デザイン、制作進行管理	20 名 3DCG ディレクター兼 CG デザイナー	(XXXX 万円)
20xx 年 xx 月 ～ 20xx 年 xx 月	企業用 TVCM 用 CG ムービーの制作 ( <a href="http://www. × × ×. jp">http://www. × × ×. jp</a> )	企画・提案、制作進行管理、運用管理 ※コンペ(5 社)により受注獲得	6名 CGディレクター	(XXXX 万円)

20xx年xx月 ～ 現在	〇〇大学芸術学部メディアサイエンス学科 非常勤講師	〇〇大学芸術学部メディアサイエンス学科 CG コース CG 演習として CG ツールを用いた CG 作品等の作成指導	対象 1・2 回生 60 名	
20xx年xx月 ～ 現在	ゲーム「〇〇〇〇」 3DCG ムービー等の 作成 (http://www. × × ×.jp)	コンテンツ内オープニング、挿入、エンディングムービーの企画、作成、編集、アドバイジング用のムービーの提案及び作成(各コンテンツ用)ムービーのキャラクター及びシーン構成、アニメーションのディレクション	28 名 3DCG ディレクター兼 CG デザイナー	(XXXX 万円)

●使用言語及びソフトウェア等(指導等が可能なもの)

HTML / XHTML / CSS / JavaScript / C 言語、C++ 他

使用ソフト

Autodesk Maya、Autodesk 3dsmax

Adobe Aftereffects

●取得資格

画像処理エンジニア エキスパート(CG-ART 協会 20××年×月)

CG エンジニア検定 エキスパート (CG-ART 協会 20××年×月)

CG-ART マイスター (CG-ART 協会 20××年×月)

■特記事項 (教育・職業能力開発支援等に関わる実績・受賞歴等)

〇〇大学情報処理学部メディアサイエンス学科 CG コース 3DCG 制作演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)

〇〇大学芸術学部メディアサイエンス学科 CG コース CG 演習非常勤講師(20××年×月より現在に至る)

〇〇トリエンナーレ メディアアート部門 金賞受賞(国際コンペティション 20××年×月)

他

以上

## ものづくりマイスター(IT職種) グラフィックデザイン職種 審査用ポートフォリオ(作成例)

### 作成に当たっての留意事項

このポートフォリオはものづくりマイスター(IT職種) グラフィックデザイン職種の審査認定目的にのみ使用されます。その他このポートフォリオが公開されること等はありません。また、このポートフォリオ内、発注先や納品先、業務委託元等の情報(商品名等)について、契約の守秘義務契約の関係で明らかに出来ない場合は、社名、作品名等は伏せて記入頂いて構いません。また、作品等の概要の為に作品ビジュアルのサムネール、スクリーンショット、カット等についても同様に社名、作品名等は伏せるように修正頂いて構いません。

ポートフォリオの作成については、本様式に自身が業務で制作担当した代表的な作品(個人、プロジェクトチーム等で作成した作品 5 作品以上 10 作品程度)を記載してください。ポートフォリオに記載する作品の制作年月日は時系列で記入してください。

ポートフォリオの作成に当たっては次の情報等を入力してください。

ポートフォリオ入力必要情報

- ・作品名、作品タイトル
- ・作品形式<電子データ、静止画、動画、設計画面等>、提供サイズや印刷方式、納品形式等
- ・作品ビジュアル(画像<スクリーンショット等>)の情報
- ・制作年月日
- ・クライアント名(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)や納品先
- ・作品コンセプトやポイント
- 作品の狙いや目的(例:新商品の広告キャンペーン、イベントなどへの集客向上など)、ターゲットユーザー、クライアントの意向や制作上の制約などの経緯(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)
- ・制作時間
- ・担当とポジション(プロジェクトチームで制作した作品の場合等)
- ・制作環境(使用ソフトなど)

<作成例>

氏名		都道府県	
----	--	------	--

作品番号	1
作品タイトル	ウェブデザイン技能検定 2022 年度用告知ポスター
作品形式	CMYK、PDF 形式、オンデマンド印刷(1000 部印刷)
サイズ	A4 縦位置
その他	配布用 PDF データ及び印刷物を作成し納品

作品サムネール



ウェブデザイン技能検定の告知ポスター

制作年月日	2021 年 11 月
クライアント名等	特定非営利活動法人 ●●認定普及協会
作品コンセプト・ポイント等	特定非営利活動法人 ●●認定普及協会が実施するウェブデザイン技能検定の 2022 年度実施告知用ポスターとして全国の高等学校、専門学校、大学などに配布するポスターで、ターゲットユーザや検定のイメージ、主催である法人のブランディングに配慮したデザインを行った。特にポスターの対象者である若年者層に訴求できるようにスタイリッシュな配色、構成とし、ポスターの告知事項について明確に段階をつけてリズム的に配置している。
制作時間	2 週間程度
認定者の制作箇所やプロジェクトチーム内での分担ポジション	全 3 名のプロジェクトチームで制作 自身のポジションは、ディレクターとして、2 名のデザイナーと制作 全体のプロジェクトマネジメントも担当
制作環境等	MacOS、AdobeCC Photoshop、Illustrator 他

## ものづくりマイスター(IT職種) 3D デジタルゲームアート職種 審査用ポートフォリオ(作成例)

### 作成に当たっての留意事項

このポートフォリオはものづくりマイスター(IT職種)3D デジタルゲームアート職種の審査認定目的にのみ使用されます。その他このポートフォリオが公開されること等はありません。また、このポートフォリオ内、発注先や納品先、業務委託元等の情報(商品名等)について、契約の守秘義務契約の関係で明らかに出来ない場合は、社名、作品名等は伏せて記入頂いて構いません。また、作品等の概要の為に作品ビジュアルのサムネール、スクリーンショット、カット等についても同様に社名、作品名等は伏せるように修正頂いて構いません。

ポートフォリオの作成については、本様式に自身が業務で制作担当した代表的な作品(個人、プロジェクトチーム等で作成した作品 5 作品以上 10 作品程度)を記載してください。ポートフォリオに記載する作品の制作年月日は時系列で記入してください。

ポートフォリオの作成に当たっては次の情報等を入力してください。

#### ポートフォリオ入力必要情報

- ・作品名、作品タイトル
- ・作品形式<静止画、設計画面、動画、リアルタイムプログラム等>、提供サイズや時間等
- ・作品ビジュアル(画像<スクリーンショット等>)の情報
- ・制作年月日
- ・クライアント名(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)や納品先
- ・作品コンセプトやポイント  
 作品の狙いや目的(例:新商品の広告キャンペーン、コンバージョン率の向上など)、ターゲットユーザー、クライアントの意向や制作上の制約などの経緯(守秘義務違反にならない範囲で記載の事)
- ・制作時間
- ・担当とポジション(プロジェクトチームで制作した作品の場合等)
- ・制作環境(使用ソフト、使用言語など)

<作成例>

氏名		都道府県	
----	--	------	--

作品番号	1
作品タイトル	ゲームのオープニングムービー(エフェクトパート)
作品形式	フル HD ムービー
サイズ	フル HD サイズ
時間等	3 分 20 秒

作品サムネール



ゲームタイトル「A」のオープニングムービー

制作年月日	2011 年 8 月
クライアント名等	株式会社●●●ゲーム
作品コンセプト・ポイント等	株式会社●●●ゲームのゲームタイトル「A」のゲームの世界観、内容に合わせてリアルな仮想世界を 3DCG モデルで作成し、スピード間のある映像処理を加えてテンポのある構成で CG ムービーの作成を行った。特にゲームの世界観を表現したリアルな都市景観やゲームに登場するキャラクターや乗り物などを提示し主観移動によるスピード感のある映像表現することによってゲーム導入時のユーザーの期待感を高めるように留意した。
制作時間	4 か月程度
認定者の制作箇所やプロジェクトチーム内での分担ポジション	全 24 名のプロジェクトチームでの制作 自身のポジションは、CG チームのチームリーダーを担当した。 3DCG のモデリングおよび全体のワールド構成などを中心に受け持ちした。また、チーム全体のプロジェクトマネジメントのサポートも担当した。
制作環境等	Windows、MacOS、Autodesk Maya、Autodesk 3dsMAX 他 また、CG の一部に C#によるモーションを生成するプラグイン、スクリプトを使用した。